

川上・川下が一体となった森林資源循環システムの確立

団地間伐のより重点的な推進と、間伐材を中心とする地域材の安定的かつ低コストでの供給を確保するとともに、その流通、加工、利用拡大へ至る、川上から川下までが一体となって取り組む森林資源循環システムを早急に確立。

森林づくり交付金 5,926(0)百万円の内数
強い林業・木材産業づくり交付金 10,455(0)百万円の内数
その他 884(0)百万円

1 ポイント

(1) 間伐等森林施業の効率的実施 (森林づくり交付金)

団地間伐による効率的な間伐の実施を特に推進すべき地域において、路網・高性能林業機械の整備を重点的に実施。

(2) 低コスト生産・流通・加工体制の確立

(強い林業・木材産業づくり交付金)

木材産業等高度化推進資金 【融資枠】 1,268(1,268)億円

団地間伐の重点的な推進により生産される間伐材を中心とした地域材の安定的な供給・利用のため、森林施業・経営の集約化を推進するとともに、素材生産事業者等と木材加工事業者等との協定に基づく生産・加工・流通の低コスト化及び市場ニーズに応じた製品の生産のための機械・施設等の整備を実施。これらの取組に必要な運転資金等を融通する資金メニューを創設・拡充。

(3) 間伐材等地域材の実需の拡大 884(0)百万円

間伐材を中心とする地域材の利用を訴えるキャンペーン活動、企業調達を促進するためのセミナーの開催、消費者向け情報拠点の整備、スギ単板乾燥システムの構築等を実施。

2 事業実施主体

都道府県、市町村、民間団体等

3 補助率

定額

担当窓口課：林野庁経営課(03-3501-3810(直))

森林資源循環システム

